

岸和田市立男女共同参画センター登録グループの紹介コーナーです。毎号1グループを取材し紹介します。

### 「ぶうふううー」さん、おじゃまして～す!

#### ①活動のきっかけは?

1999年7月に岸和田市立女性センターと21世紀職業財団とのコラボ企画である「保育サポーター養成講座」の受講がきっかけです。

翌年2月に女性センターの呼びかけで集まったメンバーが、何かできればいいねと話をして、2000年3月『保育サポーター ぶうふううー』を発足し活動を始めました。

#### ②活動のテーマ、大切にしていることは?

一番は、「安全・安心に、楽しく過ごして欲しい。」子どもたちが保護者から離れ、初対面の保育者と約2時間過ごすため不安でいっぱいです。お預かりの時にお子さんの体調や好きなものなどを聞かせていただき、泣いている子がいれば、早めにおやつタイムをしたり、好きなおもちゃなどで少しでも楽しく過ごしてもらるようにしています。また、年齢によっては簡単な工作を取り入れたり、その時々状況に応じて保育を行います。

講座が終了して、保護者の方がお迎えに来られた時には、「〇〇ちゃん頑張ったよ～」と一声かけ、その日のお子さんの様子を必ず伝えていきます。

私たちは出来るだけ身近な存在で居たいため、子どもたちと接する時は「先生」ではなく責任をもって対応する「おばちゃん」というスタンスで保育をしています。



「ぶうふううー」のみなさん

#### ③これから取り組んでみたいことは?

引き続き、安全・安心に過ごして貰えるよう、預かるお子さんの年齢に関係なく、メンバー一同、情報を共有しながら、その都度対応していけるように努めていきます。

#### ④最後にひとこと!

現在は新型コロナウイルス感染症のため、保育活動は減少していますが、約20年間続けてこられた事が嬉しい。何より、子どもと接する事で元気を貰ったり、逆に教わる事もあって勉強になるし楽しい。これからも今までと同様に取り組み、時代にあった対応をしつつ「安全・安心」で続けていきたいと思います。

★新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、来館の際は事前に検温し、マスク着用をお願い致します。

### 岸和田市 女性のための相談

- 法律相談 (DV 被害者優先・予約制)
  - 【受付】 072-423-9438 (土、日、祝日以外、午前9時～午後5時) ※毎月第4火曜日(原則)、午後1時～3時(1人25分、1回のみ、市内在住女性)
- DV相談(配偶者などからの暴力) (専用電話) 072-423-6060 <FAX 兼用> ※毎週月～金曜日午前9時～午後5時(市内在住者)

- 電話相談(専用電話) 072-443-3328 ※毎週水曜日 午前10時～12時 ※毎週土曜日 午後1時～3時 (市内在住・在勤女性)
- 面接相談(予約制) 【予約受付】 072-441-2535 ※毎月第2金曜日 午前10時～12時50分 (1人50分、原則1回、市内在住・在勤女性)

- ☆利用のご案内
  - ◆開館時間 午前9時から午後9時まで
  - ◆休館日 \*毎週月曜日 \*国民の祝日 (月曜日に当たるときはその後の直近の平日) \*その前日及び翌日が国民の祝日である日 \*12月29日から翌年1月3日まで \*スポーツの日の前日及び前々日
  - ◆アクセス 南海本線「和泉大宮駅」から徒歩10分 南海本線「春木駅」から徒歩11分

☆編集・発行☆  
 岸和田市立男女共同参画センター  
 〒596-0042  
 岸和田市加守町4丁目6番18号  
 (電話) 072-441-2535  
 (FAX) 072-441-2536  
 (メール) dan.joc@city.kishiwada.osaka.jp

編集後記

少し日常が戻りつつある今日この頃。気の置けない友人たちとのおしゃべりが何より楽しく感じます。(Y)

→一方通行  
 ※creation は、フランス語で天地創造、この世の始まりという意味です。

# クレア シオン création

## コミュニケーションの秘訣は「傾聴力」にあり!

コミュニケーション能力が高い＝話し上手だと思いませんか? 実は会話で大切なことは「傾聴力」なんです。

ただ聴くだけでなく、相手の立場になって、「あいづち」「ミラーリング」「オウム返し」などのテクニックを活用して、お互いの信頼関係を築き、コミュニケーション力をUPしましょう!

日時 1月26日(火)  
午後1時30分～4時30分

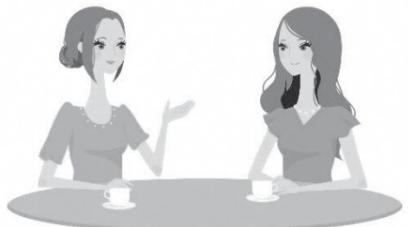


講師 小西 康之さん  
(心の豊かさ研究所主宰 フリー・コミュニケーター)  
「笑顔と傾聴で世の中を癒す」をモットーに近畿で社会貢献活動を展開。

- ◆定員◆ 先着30名
  - ◆保育◆ 先着6名(2歳～就学前児童)
- 1月19日(火) 締切

令和2年11月号

Vol.7



### 11月12日から11月25日は、女性に対する暴力をなくす運動期間です

国では毎年11月12日から25日(女性に対する暴力撤廃国際日)までの2週間を「女性に対する暴力をなくす運動」期間と定め、全国各地で啓発活動が展開されています。

本市では、今年度、初めて岸和田城を紫色にライトアップします。このライトアップは、女性に対するあらゆる暴力の根絶を広く呼びかけるとともに、被害者に対して、「ひとりで悩まず、まずは相談してください」というメッセージが込められています。

新型コロナウイルスに伴う生活不安やストレスからDV被害の増加や深刻化が懸念されています。DVには、殴る・蹴るなどの身体的暴力だけでなく、大声でどなる、無視し続ける、交友関係を制限する、生活費を渡さない、性的行為を強要するなど、様々なものがあります。暴力は次第にエスカレートして、被害が深刻になることがあります。

相手のことを「怖い」と思ったり、相手との関係が「つらい」と感じたら、DVかもしれません。ひとりで悩まず、ご相談ください。早めに相談することが解決への一歩につながります。そして、周りの友人や知人に困っている方がいたら、相談できる窓口があることを教えてあげてください。

- 【DV相談ナビ】#8008(はれれば)
- 【DV相談プラス】電話での相談(24時間対応):0120-279-889(つなぐ・はやく)
- メールでの相談: <https://form.soudanplus.jp/mail>
- チャットでの相談(日本語と英語や中国語など10の外国語に対応): <https://form.soudanplus.jp/ja>
- 【岸和田市DV相談】072-423-6060(9:00～17:00 土・日・祝・年末年始を除く)



## 講座のご案内

### ① 心とからだのメンテナンス for オトナ女子【第1弾】♡大切にしよう、私のからだ～女性のデリケートゾーンケア～

女性のデリケートゾーンのお手入れと聞けば「そんなの必要？」と思ったそこのあなた！更年期前後をいきいきと笑顔で過ごすためにお手入れをして、いつまでも輝く自分でいきましょう！

★第1回★ 11月18日(水)午後2時～4時  
デリケートゾーンのアンチエイジング～劣化したらどうなっちゃうの？～

★第2回★ 11月25日(水)午後2時～4時  
How To デリケートゾーンケア～実際にどのようにすればいいの？～

講師 太田 敏枝さん  
(助産師・Salon★Oo 代表)  
助産師として30年以上勤務。助産師学院の教員としても勤務。

◆対象◆ テーマに関心のある女性  
◆定員◆ 先着20名  
◆保育◆ なし

### ③ 自分らしい生き方、逝き方

人生を楽しんでいますか？  
自分らしく生きていますか？  
残りの人生はまだまだ長いかもしれないし、もう少しかもしれない。  
自分らしい「生き方と逝き方」について考えてみませんか？

日時 11月21日(土)午後2時～4時

講師 石蔵 文信さん  
(大阪大学人間科学研究科未来共創センター 招へい教授)  
著書「夫源病こんなアタシに誰がした」など多数。テレビ出演・講演活動など幅広く活躍。

◆定員◆ 先着30名  
◆保育◆ なし

### ② 自分ちのリビングから始める在宅ワーク入門～スキマ時間を利用してスキルも収入もUP!～

仕事が休みの日や子育てしながらのスキマ時間を利用して「在宅ワーク」を始めてみませんか？興味はあっても知らないことが多いのではないのでしょうか？多様な働き方が広がりつつある今、限られた時間を有効活用していきましょう！

日時 11月20日(金)  
午後1時30分～3時30分

講師 霜田 準子さん  
(キャリアコンサルタント・産業カウンセラー)  
神戸大学教育学部卒業後IT企業に勤務。専門は在宅ワーク。

◆対象◆ パソコン等を利用した在宅での働き方に関心のある女性  
◆定員◆ 先着30名  
◆保育◆ 先着6名(0～1歳3名・2歳～就学前児童3名)  
11月13日(金)締切

### ④ スッキリ冷蔵庫でもったいないをなくそう！～我が家の食品ロスを削減～

大量の食品が無駄に捨てられているのをご存じですか？もったいないをなくすために、家族みんなで協力して我が家の冷蔵庫をスッキリ片付けることで食品ロスを少しでも減らしましょう！

日時 12月8日(火)  
午後1時30分～3時30分

講師 山崎 由香さん  
(掃除と暮らしの専門家)  
自然派ハウスクリーニングHappyLifeを経営。年間250件の作業と約100件のセミナーを開催。現在ラジオにレギュラー出演中。

◆定員◆ 先着30名  
◆保育◆ 先着6名(2歳～就学前児童)  
12月1日(火)締切

※①②以外のすべての講座の対象は、「テーマに関心のある方」です。①②は記事をご参照ください。  
お申込みは右ページ下のおとり→

コロナ禍の今を  
生き抜く講座シリーズ  
第5弾

### ⑤ 日本の性教育・避妊はなぜ進まない？～「#なんでないのプロジェクト」からわかること～

かつて日本では、安全な避妊法を知ることなく中絶を繰り返し傷つく女性が大勢いました。現在「アフターピルの薬局販売」を求める活動などで、今を生きる女性が「傷つきたくない」と声を上げています。日本では性教育と避妊については進まない？その理由とは。

日時 12月12日(土)午後2時～4時

講師 樋上 恵美子さん  
(女性史研究者)  
大阪女性史研究会事務局、本研究会での20世紀の大阪女性史年表(明治後期編、大正編、昭和前期編、戦後編)の作成にあたり、乳児死亡を研究テーマとする。著書に『近代大阪の乳児死亡と社会事業』大阪大学出版会、Ph.D.

◆定員◆ 先着40名  
◆保育◆ なし  
■共催■「きしわだ女性史の会」

### ⑦ ネット販売スタートアップ講座

自分で作った小物や雑貨などを「ネットを利用して販売してみたい」と思った事ありませんか？個人でも利用できるネット販売の方法を習得し、実現してみましよう！

日時 1月30日(土)  
午後2時～4時

講師 宇田 名保美さん  
(ADU株式会社代表取締役)  
中小企業診断士、販売士1級、ITコーディネーター、厚生労働省女性活躍推進アドバイザー

※操作方法の講習会ではありませんが、スマホやタブレットで、講師の説明と一緒に操作してみる事もできます。

◆定員◆ 先着20名  
◆保育◆ 先着6名(2歳～就学前児童)  
1月23日(土)締切

### ⑥ 大切な方を亡くされた人へ～心をゆるめ、つらい気持ちを手放してみませんか～

亡き人との思い出は楽しい記憶ばかりではなく後悔の念や喪失感も多いもの。少しでも心をゆるめて前を向いてみませんか？

日時 12月13日(日)午後2時～4時

講師 岩崎 順子さん  
(いのちの講演家・(社)京都グリーフケア協会講師)  
「ガンが病気じゃなくなったとき」著者。

◆定員◆ 先着30名  
◆保育◆ 先着6名(2歳～就学前児童)  
12月6日(日)締切

### ⑧ もしかして、私はアダルトチルドレン？～こどもの頃に親から受けた心の傷を癒そう～

いくつになっても昔の親との関係を思い出す。高圧的だった父親。思い通りに行かないと泣く母親など。大切に育ててもらったのに、そんな風に思うのは私のところがせまいから？

日時 1月31日(日)  
午後2時～4時

講師 柳谷 和美さん  
(おやこひろば桜梅桃李代表・心理カウンセラー)  
両親の「悪気なき精神的・身体的暴力」による自己肯定感の低さからカウンセラーの資格を取得し「生き方」を変える。  
※アダルトチルドレンとは生まれ育った家庭における親の影響や支配のために、自分らしく生きられていないという事を自ら認める用語です。

◆定員◆ 先着30名  
◆保育◆ なし

お申込みは下記のとおり↓

●講座に関するお問い合わせ・申込方法●  
申込は直接・電話・メールにて受付  
メールでの申込は①講座名②住所③氏名④電話番号⑤保育希望の有無(子どもの名前、年齢、アレルギーの有無)を明記下さい。  
●保育はお申込みが必要です●  
先着順(子ども1人につき、傷害保険料100円、当日徴収、年度内有効)  
※詳細はお問い合わせください。  
★ご来館・電話受付時間(月祝を除く9時～17時30分)